

(1) アプリ開発に挑戦しよう! (5 分)

- 以下2つの視点で「テンプレート」をもとに、「魅力的な勉強タイマー」を開発してみよう。
 - UI(ユーザーインターフェース視点)：タイマーやボタンといった「道具」の作り込みによる操作感の改善。
 - UX(ユーザーエクスペリエンス視点)：勉強のやる気を引き出し、習慣化させる「体験」設計。
- 今日、流れを理解し、夏休みの宿題として取り組む。実際に自分でも使ってみる。
- 情報デザインの流れ(復習) **共感 → 定義 → 発想 → 試作 → 検証**

(2) 【共感・定義・発想】(10 分)

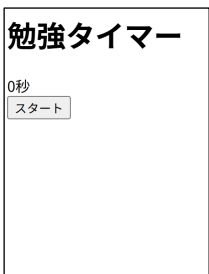
- ユーザーインタビューの実施 自分と隣の人で、実施しよう。

誰？	なぜ勉強をやりたくない？ 記録をつけたくない？	どんな仕組み・デザイン・機能があれば解決できそう？
自分		➡
友達 _____さん		➡

※今回はブラウザで完結するアプリとする。他人とのデータ共有は原則出来ない。

(3) 【試作】(25 分)

1. 学校の Windows PC でアプリ版の「Google Drive」にサインイン (ブラウザで開いてもダメ)。エクスプローラーから、「Google Drive」→「共有ドライブ」→「【情報科】生徒共有」→「2026_info1」にあるフォルダ「app9999」を選び、「コピー (Ctrl+C)」。
2. 「マイドライブ」に「ペースト (Ctrl+V)」する。その後、フォルダの名前の「9999」の部分を、自分の年組番出席番号へ書き換える (右クリック→名前の変更。4101,4102,...)
3. フォルダの中にある「index.html」をダブルクリックで開く (ブラウザで Web ページが表示)。
4. 同ファイルをメモ帳で開く (ファイルを右クリック→「プログラムから開く」→「別のプログラムを選択」→「メモ帳」→「**常に使う → 一度だけ**」)
5. (Web ページ作成の復習) コードを一部書き換えて、保存。ブラウザを更新→内容が変わっているはず。
6. Gemini に Google Classroom のプロンプトを貼り付ける (コードも含めて!)。
7. Gemini を活用してコードを書き換えていく。「機能」視点の改善、「デザイン」視点の改善をそれぞれ2つ以上は行うこと。

初期画面	初期コード
	<pre> <!DOCTYPE html> <html> <head><meta charset="UTF-8"> <title>勉強記録</title></head> <body> <h1>勉強タイマー</h1> <div id="timer">0 秒</div> <button onclick="start()">スタート</button> <script> let seconds = 0; let timer; function start() { if (!timer) timer = setInterval(() => { seconds++; document.getElementById('timer').innerText = `\${seconds}秒`; }, 1000); } </script> </body> </html> </pre>

Q. 今回の Web ページにはなぜ動きがあるの？

「JavaScript」というプログラムが、リアルタイムで計算をしている。今まで学んだ HTML や CSS だけでは、ポスターのように静止した画面しか作れない。JavaScript が「1 秒ごとに数字を書き換える」「ボタンを押した瞬間の時刻をメモする」といった計算を休まず行っている。

Q. 記録したデータはどこに保存されているの？

使っている端末のブラウザ内に保存される。そのため、別の端末や別のブラウザで開くと、以前に記録したデータは表示されない。また、ブラウザの「サイトデータ」を削除すると、保存したデータも消えることになる。

(4) 【検証】今後の流れ

- 夏休みの宿題として取り組み、実際に自分でも使いながら改善をしていく。
- 各端末での活用方法（スマホでも動きます!）

Chromebook	家でもそのまま編集することができる（Google Drive 上のデータなので）
iPhone	(1) 「App Store」から「Edge」ブラウザをダウンロードする（Microsoft のブラウザ）。 (2) iPhone 上で Google Drive を開き、「index.html」について「アプリで開く」→「その他」→「Edge」を選択。 ※iOS の「Chrome」や「Safari」では、html ファイルを直接開けない。
Android	Google Drive」上の「index.html」について、「アプリで開く」→「Chrome」がそのまま選べるはず。

- 「アプリ」および「アプリ紹介のスライド」を完成させる。
- 2 学期の授業で、共有ドライブに提出し、ギャラリーウォーク型発表会を行う。インタビューした友達に触ってもらい、意見をもらう。